

# うみねこ

## 操業再開について

弊所は、2011年3月11日の震災による地震と津波の影響により、約1年にわたり生産を停止しておりましたが、各装置の試運転を1月中旬から開始しておりました。3月9日に全ての装置の試運転が完了し、2012年3月末までとしてきた当初計画を前倒しし、石油製品の本格的な生産を再開しました。

これにより、当社グループ全ての製油所が、震災以前の生産体制に復旧しました。

工事期間中は、車両の増加による渋滞など大変ご迷惑をお掛けしましたが、皆様の格別のご高配を賜り、操業を再開することができましたこと、厚く御礼申し上げます。

弊所の復旧にあたっては、津波の影響を受けにくい東地区（七ヶ浜地区エリア）へのローリー出荷設備の移設や電気系統への津波対策として、電気設備等の上層階への移設、コントロール室をはじめ、電気室等の建屋の水密性向上などを講じております。

また、砂押川を横断する新しい橋をかけたことにより、交通渋滞の緩和も図りました。

今後はさらに、ローリー出荷設備の第2期・第3期工事（現在の積み場（37レーン）を52レーンに増強する工事）、タンク車出荷設備の工事を行い出荷設備の完全復旧、メガソーラー等の新エネルギー導入などを進めてまいります。

仙台製油所は、東北地方唯一の製油所として石油製品の生産・供給を通じ、宮城県はもとより、東北地方の復興に貢献してまいります。



JX日鉱日石エネルギー株式会社 仙台製油所



〒985-0901 仙台市宮城野区港5-1-1

電話番号 022-363-1122

<http://www.noj-jx-group.co.jp/company/about/gaiyou/jigyousho/sendai/index.html>

## 原油船初入港

震災後、初の入港となりました、原油船「室蘭丸」が、2月8日当所原油受け入れ棧橋に着棧し、1昼夜に渡り原油の荷揚げ作業を行いました。初回の原油は当社グループの喜入基地（鹿児島県喜入市）から運んできたものですが、本格操業にあわせ中東からのV L C C（大型原油タンカー）なども入港しています。



## コントロール室の統合

製油所構内の2ヶ所に分かれていましたコントロール室（製油所の運転を司る計器室）を、復旧工事に合わせて1ヶ所に統合し、情報伝達の強化を図りました。今後も製油所一丸となって安全運転に努めてまいります。

